令和７年度第１回　射水市民間提案事業の審査結果について

令和７年９月５日
射　　水　　市

１　事業概要

民間事業者のアイデアやノウハウを活かした効果的な提案を求め、市民サービスの向上や地域経済の活性化、本市の財政負担の軽減、本市が策定する各種計画の推進などの観点から、本市の自治体経営に資する提案を審査・選定し、提案者との協議を重ねながら事業化を図るもの。

２　事業の経緯

５月７日～　７月３１日	募集要項の公表、事前面談・現地調査等の実施（８件）
７月３１日	提案書等の受付（1件）
８月２８日	審査委員会

３　協議対象提案の選定

外部有識者及び市職員の計６名で構成する審査委員会（委員長：富山大学　塩見教授）を設置し、審査を行った結果、提出のあった１件を「協議対象提案」として選定した。

４　協議対象提案一覧

（１）業務改善に関する提案（1件）

No.	代表事業者	提案名	提案概要
1	北国総合リース株式会社	車両管理の合理化提案	メンテナンス受託サービスを利用した公用車管理の合理化、整備費の定額化等

５　審査委員会の講評

射水市との協議対象案件に選定した提案は、独創性、公益性、財政負担の有無、実現性・継続性、市内への経済循環への配慮など、射水市が設定した審査項目を満たしており、射水市の自治体経営に資する提案として、射水市との随意契約を前提

とした詳細協議を行うにふさわしい知的財産（アイデア、ノウハウ）が含まれているものと判断した。

審査段階では、提案以外の市が直営管理する公用車への展開やさらなる業務改善が期待できることから、今後、射水市と提案事業者との詳細協議において内容の確認を要望する。

また、射水市においては、提案事業者の知的財産を保護しつつ、真摯に協議を行い、着実に事業化に結び付けていくことを期待する。